

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス みつわり		公表日		令和 7年 3月 24日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		利用定員10名に対して、広く活動できるスペースがあります。	各利用者の状況に応じて場所を区切るなど、柔軟な空間利用をしていく必要があります。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		基準上の適正配置をしています。イベントやお出かけの際には、必要に応じて他部署から協力を得て支援しています。	新規利用などの変化に留意する必要があります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		手すりやスロープ・車イス用のトイレなどの設備があります。わかりやすい掲示に配慮しています。	食堂からの車イス用避難スロープを整備、緊急時に使えるように避難訓練や集合訓練などに取り入れる必要があります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎朝、清掃消毒を行なって清潔に努めています。活動に合わせてテーブルやイスなど移動できる空間があります。	身体の大きさによっては、イス・テーブルが大きく使いにくいことが考えられます。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		食堂ホールの他に、着替え等行なえる脱衣所や8畳ほどの遊戯室などあり、個別に過ごしたい場合に使用できる環境があります。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		毎月の会議内で施設長・係長・職員全員で共有・検討をしています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		評価表に加えてアンケート等により課題を確認し改善を図っています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		毎日のミーティングや各会議で意見を出し合っています。施設長と職員の個人面談の機会も設けられています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	外部評価ではありませんが、法人内での客観的な目もあり、気づいたことを教えていただける環境にあります。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		外部研修・資格研修・法人内研修・学習会などへの参加、学校への見学にも参加しました。	職員体制が充実したことで制約が少なくなり、広く情報収集に努めています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		ホームページにて公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		面談や日常の連絡相談・アンケートなどを通じて得た情報や本人の状態を把握し、個別支援計画を作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		アセスメントを基に、支援会議の場を設け情報共有・検討を行ない個別支援計画を作成しています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		支援会議の場で共有され、支援を行なっています。内容を記録し、モニタリングに活用しています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		独自のツールを使いアセスメントを行なっています。今年度は報酬改定に伴い5領域を取り入れ個別支援計画に反映しやすいものへの修正を図りました。日々の様子を記録に残し、アセスメントに活用しています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		それぞれに応じたねらい及び支援内容についてミーティングで話し合い、どんなことができるか具体的な支援内容について意見を出し合って設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		複数担当者により立案しています。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		慣れ親しんだ活動も楽しみながら、新しい遊びも提案し取り入れています。	人気の遊びを取り入れると固定化してしまう場合もあり、曜日を変えるなど工夫が必要です。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		各利用者の状態や興味などを把握し、会議の場で共有・検討しながら適宜組み合わせで計画しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		主に午前中の時間に打ち合わせの時間を設け、その日の確認や情報共有を行なっています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		午前の打ち合わせの時間に前日の振り返りや情報共有・検討など行なっています。当日に共有した方が良い場合には、送迎後に時間を設けています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		各日、主となる記録担当を決めて実施、他職員から必要に応じて追加修正し、会議等での検証・改善につなげています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		半年毎にモニタリングを実施し、保護者様との面談時にご意見も伺い判断しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	<input type="radio"/>		季節毎の創作活動・選択の機会・日常支援等組み合わせています。	地域活動についてはどのような方法があるか検討する必要があります。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		外出や活動の中で複数選択肢を用意し選べるように工夫しています。	主に高等部の利用者については、徐々に支援会議への参加や支援計画へのサインなどできるように進めていきたいと考えています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		各利用者に担当職員を設け、担当者または児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		連絡先一覧を作成するなど、各関係機関へ相談できる体制を整えています。	より体制の充実が必要と思われるケースについて把握し、保護者様等と相談しながら連携していく必要があります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		学校によってはメール配信などがあり、情報共有しています。必要に応じ、連絡調整しています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		保護者様等を通じて情報共有を行なっています。令和6年度は対象の利用者がおりませんでした。	令和7年度新一年生の利用受入を予定しており、保護者様等と相談しながら情報共有する必要があります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		保護者様等を通じて情報共有を行なっています。令和6年度は対象の利用者がおりませんでした。	今後そのような機会があると思われる、保護者様等と相談しながら情報提供する必要があります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		案内のあった研修に参加しています。	必要な時に機会を設けられるように、連携できるような体制を整える必要があります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		障害者スポーツ協会の方にお越しいただき、地域の施設を利用する機会を設けています。	保護者様のご意見も伺いながら、交流の機会について検討します。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		自立支援協議会主催の研修や放デイ事業所の学習会などに参加しています。	令和7年度、児童通所部会の委員として参加する予定です。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		連絡ノートや送迎時の申し送り・電話などで行なっています。	ICTの活用について検討中です。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		みつわり学習会を企画しています。	参加しやすい日時の設定や親子での参加等、ご希望を聞きながら検討します。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		運営規定は施設玄関へ設置、支援内容は面談時等に確認、利用者負担は契約時に説明を行なっています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		保護者様へは主にモニタリングの際や面談時に確認する機会を設けています。利用者様へは会話の中での聞き取りやアンケート形式で書いてもらうなど工夫しています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		面談時や送迎などに説明を行ない、同意の署名を頂いています。	
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		ご相談の都度、共に考え支援に努めています。みつわり学習会も相談ができる場として考えています。	必要な場合には関係機関とも相談・連携して行ないます。
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		みつわり学習会が保護者同士の交流の場のひとつになっています。	きょうだい同士での交流の機会は現在なく、ご意見等伺いながら、どのような方法が良いか検討します。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		体制を整備し契約時に説明を行なっています。	
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		一か月毎の活動の予定と共に最近の様子を写真で掲載し配布しています。	ホームページの活用を進める予定です。ICT化の取り組みについて検討します。
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		取り扱いについて説明し同意を頂いています。今年度改めて写真の使用について再確認しました。	
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		写真カードやイラスト、マカトン法など視覚的にわかりやすく配慮しています。	
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		招待する形ではなく、自治会や清掃活動等地域の活動に参加しています。地域の学生ボランティアを受け入れています。	地域に開かれた事業運営のあり方について、様々な可能性を考えます。
非常時等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		各マニュアルを策定し、職員間で周知しています。ご家族へは順次簡易版のマニュアルを配布し周知しています。	ホームページ上で公表するために準備を進めています。
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		年2回の総合防災訓練を実施しています。遊びの中で避難訓練に習熟する活動を定期的に取り入れて行なっています。	令和7年度から水害・土砂災害等の訓練についても実施する予定です。
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		事前に確認しています。通院の状況なども伺い、服薬の変更などの情報収集に努めています。	
	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		<input type="radio"/>	医師の指示書のある利用者がありません。食物アレルギーについて保護者からの聞き取りで確認し情報共有をしています。	
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		現実的に起こりうることを想定して作成しています。過ごすスペースに危険がないか確認し支援を行なっています。	
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		面談時の確認、配布物での確認により周知しています。	
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	<input type="radio"/>		ミーティング内で共有し対策を考えています。	些細なヒヤリハットについても、記録に残すことを再確認します。
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		虐待防止研修に参加し内部での報告研修、チェックシートを使用しての内部研修を行なっています。	
54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		組織として、指針・要領・その他必要な様式を整備しています。現在対象者はおりません。	指針・要領などについて、定期的に職員間で周知し必要な場合に備えます。	